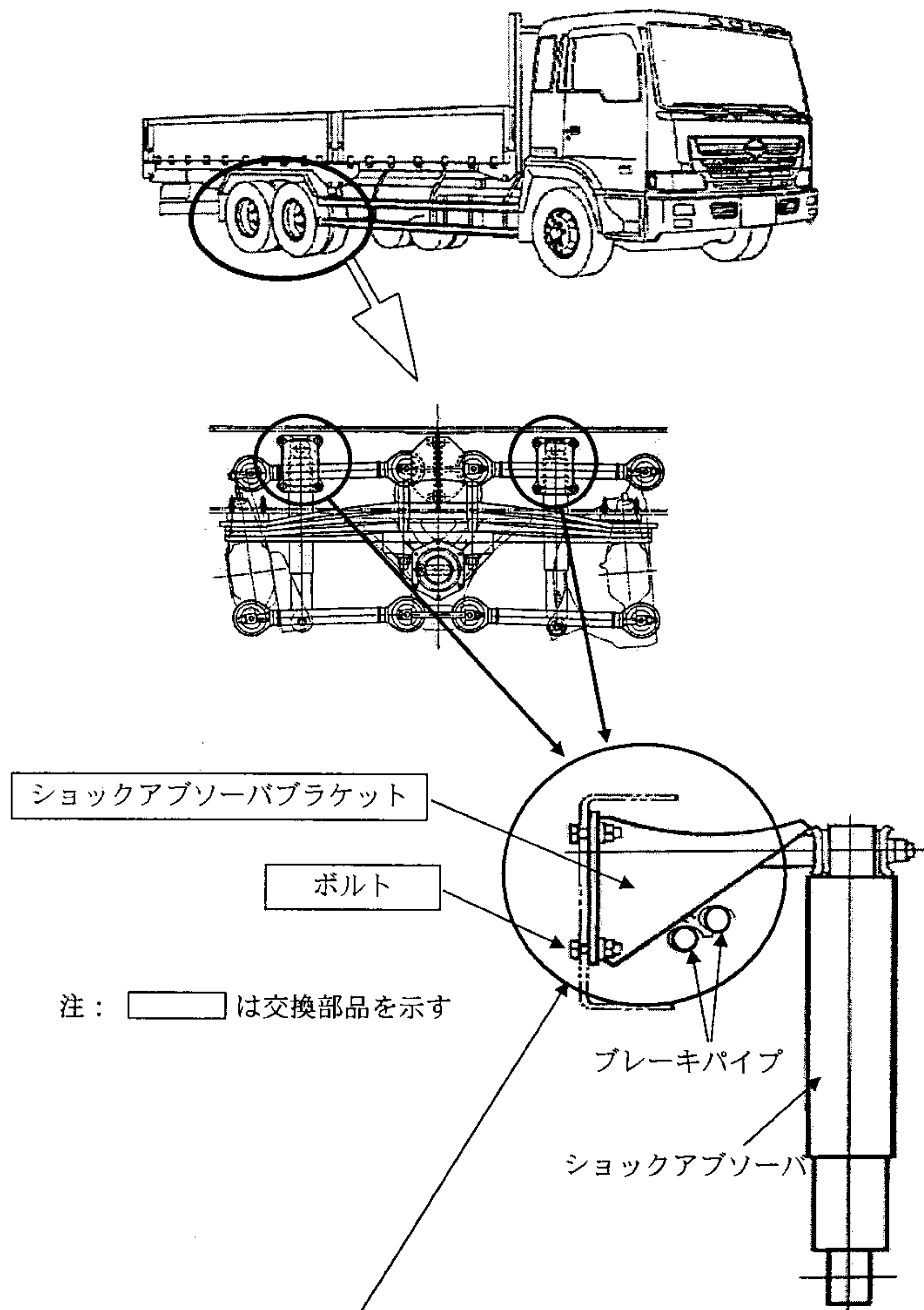


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

緩衝装置において、リヤショックアブソーバを車枠に固定するブラケットの強度が不足しているため、走行中の振動、荷重等により当該ブラケットに亀裂が発生し、そのままの状態で使用を続けると、当該ブラケットが破損して車枠から外れ、減衰力が低下するとともに、当該ブラケットに固定されているブレーキパイプが損傷してブレーキ液が漏れ、警報装置が作動するとともに制動力が低下するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ブラケットを対策品と交換するとともに、当該部分のブレーキパイプを点検し、損傷しているものは、ブレーキパイプを新品と交換する。

識別：ネームプレートの左上ビス頭部に黄色ペイントを塗布する。